

とうふバイオプラ配合のごみ袋を作製（全国初）

相模屋食料(株)が開発した全国初「TOFU RESIN」配合のバイオマス素材でできた市指定ごみ袋を作製しました。

1 取組概要

(1) 市内企業による資源循環の推進

このごみ袋は、市内企業の相模屋食料(株)、井上ビニール(株)と協同で作製したもので、「TOFU RESIN」は、豆腐の製造過程で発生するおからを有効活用しようと、プラスチック原料として相模屋食料(株)が独自開発し、このごみ袋を作製するにあたり提供されました。

(2) 外国人へのごみ分別の周知・啓発

ごみ袋の裏面は、外国人にもわかりやすいイラストや多言語併記（日本語・英語・中国語・ポルトガル語・韓国語・ベトナム語・ネパール語・インドネシア語の8言語）で分別案内を標記した「多文化共生ごみ袋」となっています。



表面



裏面

2 今後の活用方法

- (1) SDGsにつながる市内企業の取組として、出前講座や説明会などで紹介します。
- (2) イベントや日本語学校で開催される分別説明会などでごみの分け方・出し方が分からない外国人へ配布する予定です。

本件に関するお問い合わせ先

相模屋食料株式会社

バイオマス部

電話 027-269-2345

井上ビニール株式会社

営業部 リサイクル部門

電話 027-231-6999

ごみ政策課

ごみ減量係

電話 直通 027-898-6272